

2023 年度 事業報告

自 2023 年 4 月 1 日

至 2024 年 3 月 31 日

一般社団法人 日本肝臓学会

2023 年度 事業報告

1. 一般社団法人日本肝臓学会定款（以下「定款」という。）第4条第1項の規定に基づいて、以下のとおり、学術集会を開催、学術誌・学術図書を発行した。また、研究の奨励、研究業績の表彰等を行なった。

(1) 学術集会の開催

名称	期間・会場	会 長
第 59 回総会 参加：3,983 名	2023 年 6 月 15 日（木）～16 日（金） 奈良市：奈良県コンベンションセンター、他 テーマ：肝臓学の未来予想図 ～倭からの覽古考新～	吉治 仁志 奈良県立医科大学 消化器・代謝内科
第 27 回大会 (JDDW2023) 参加 24,551 名	2023 年 11 月 2 日（木）～3 日（金） (第 31 回日本消化器関連学会週間) 神戸市：神戸コンベンションセンター、他 WEB 開催 テーマ：New normal 時代の肝臓学	島田 光生 徳島大学大学院 消化器・移植外科学
第 45 回西部会 参加 1,729 名	2023 年 12 月 7 日（木）～8 日（金） 京都市：国立京都国際会館 テーマ：肝臓学から医学を開拓する ～Science, Technology and Passion～	伊藤 義人 京都府立医科大学大学院 消化器内科学

国際学会

International Liver Conference 参加 377 名	2023 年 9 月 7 日（木）～8 日（金） 東京都：ホテルニューオータニ テーマ：Alcohol-associated liver disease and metabolic dysfunction from molecular basis to clinical approach	池嶋 健一 順天堂大学大学院 消化器内科学
--------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------

EASL- JSH Joint Session

JSH 主催 第 59 回総会	2023 年 6 月 16 日（金） 奈良市：奈良県コンベンションセンター、他 テーマ：Cholangiocarcinoma-Basic Research and Clinical Experience (tentative)	Chair 竹原 徹郎 Speaker 中川 勇人 Speaker 池田 公史
EASL 主催	2023 年 6 月 22 日（木） テーマ：Solve the case session ハイブリッド開催	Chair 中本 伸宏 応募演題レビュー 上村 顕也 小木曾智美 小玉 尚宏

AASLD-JSH Joint Symposium

<p>JSH 主催 第 27 回大会</p>	<p>2023 年 11 月 2 日 (木) (第 30 回日本消化器関連学会週間) 神戸市：神戸コンベンションセンター、他 テーマ：Tackling HBV infection – Prevention and Therapeutics 現地開催</p>	<p>Chair 考藤 達哉 Speaker 田中 純子 田中 靖人 Discussor 伊藤 清顕 城下 智</p>
<p>AASLD 主催</p>	<p>2023 年 11 月 13 日 (月) ボストン (USA) テーマ：Cutting Edge: Approach to diagnostics and treatments in chronic liver disease. 現地開催</p>	<p>Chair 長谷川 潔 Speaker 上田 佳秀 Speaker 中島 淳</p>

日本動脈硬化学会との Joint Session

<p>第 59 回総会</p>	<p>2023 年 6 月 16 日 (金) テーマ：脂肪性肝疾患(NASH/ASH)と代謝異常</p>	<p>座長 坂本 直哉 演者 国府島庸之 高橋 宏和 中川 勇人</p>
<p>日本動脈硬化 学会主催</p>	<p>2023 年 7 月 8 日 (土) 日本動脈硬化学会総会 テーマ：動脈硬化のリスク因子としての脂肪肝 炎</p>	<p>座長 小関 正博 演者 徳重 克年 藤井 英樹他</p>

『第 9 回 肝臓と糖尿病・代謝研究会』は、日本糖尿病学会と連携して開催した。

<p>第 9 回 肝臓と糖尿病・ 代謝研究会</p>	<p>2023 年 5 月 13 日 (土) 鹿児島市：城山ホテル鹿児島 テーマ：2 型糖尿病維新 ～肝臓と糖代謝をつなぐ研究が拓く治療～</p>	<p>西尾 善彦 鹿児島大学大学院 糖尿病内分泌内科学</p>
------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------

(2) 学術誌・学術図書の発行

① 和文誌『肝臓』

第 64 巻 4 号～12 号、第 65 巻 1 号～3 号、第 59 回総会、第 27 回大会、第 45 回西部会の講演要旨を刊行した。

② 欧文誌『Hepatology Research』

Vol.53 No.4～12、Vol.54 No.1～3 を刊行した。

2022 年の Impact Factor は 4.2

③ その他

○「肝生検ガイド」の作成を継続した。

○「肝硬変の成因別実態 2023」を刊行した。

○消化器病学会との共同出版にて「患者さんとご家族のための肝硬変ガイド」および「患者さんとご家族のためのNAFLD/NASHガイド」を刊行した。

(3) 研究の奨励、研究業績の表彰

- ① 「織田賞（日本肝臓学会賞）」を吉治 仁志（奈良県立医科大学 消化器代謝内科）に授与した。
- ② 「研究奨励賞」を以下の 8 名に授与した。
 - 松居 剛志（手稲溪仁会病院）
 - 夏井 結唯（新潟大学）
 - 石川 剛（山口大学大学院）
 - 田畑 優貴（大阪大学大学院） 吉
 - 田 苑永（北海道大学大学院）
 - 畑中 健（群馬県済生会前橋病院）
 - 田中 孝明（松山赤十字病院）
 - 前阪 和城（大阪大学大学院）
- ③ 「機関誌 Citation Award」を以下の 5 名に授与した。
 - **【肝臓】 Citation Award** 1 篇
 - 山本 崇文（名古屋大学医学部附属病院）
 - 『Hepatology Research』 Citation Award
 - **【Review Article】**（含 Special Report）2 篇
 - 工藤 正俊（近畿大学）
 - 梅下 浩司（大阪国際がんセンター）
 - **【Original Article（含 Short Communication、Case Report）** 2 篇
 - 角田 圭雄（愛知医科大学）
 - 多田 俊史（姫路赤十字病院）
- ④ 冠 Award（3 社 3 賞）を 6 名に授与した。
 - 第 22 回 OTSUKA Award
 - 玉井 康将（三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科）
 - AbbVie Elimination Award2023
 - 【基礎】** 塩出 悠登（大阪大学大学院 消化器内科学）
 - 【臨床】** 鈴木 孝典（名古屋市立大学大学院 消化器・代謝内科学）
 - 第 8 回 Gilead Sciences Award
 - 村井 大毅（大阪ろうさい病院 消化器内科）
 - 川村 聡（三重大学大学院 消化器内科学）
 - 伊藤 隆徳（名古屋大学医学部附属病院 消化器内科）

2. 定款第 4 条第 2 項の規定に基づき、教育講演会を開催し、新たに肝臓専門医等を認定した。

(1) 2023 年度の教育講演会

名称	期日・会場	会 長
前期 教育講演会 参加：1,084 名	2023 年 6 月 16 日（金） 奈良市：奈良県コンベンションセンター +WEB 開催（LIVE 配信）	吉治 仁志 奈良県立医科大学 消化器・代謝内科
後期 教育講演会 参加：634 名	2023 年 12 月 8 日（金） 京都市：国立京都国際会館 +WEB 開催（LIVE 配信）	伊藤 義人 京都府立医科大学大学院 消化器内科学
第 1 期 e ラーニング 参加：485 名	2023 年 7 月 4 日（火）～ 8 月 25 日（金）	
第 2 期 e ラーニング 参加：265 名	2023 年 11 月 1 日（水）～ 12 月 15 日（金）	

※前期・後期講演会において、それぞれ e ラーニング配信用の収録を行い配信する。

(2) 肝臓専門医制度

肝臓専門医制度に基づいて、2023 年度肝臓専門医の認定・更新・指導医の認定・更新および施設認定を行った。

肝臓専門医認定試験は、2023 年 11 月 26 日（日）にベルサール渋谷ファーストで実施し、受験者は 345 名、うち合格者は 326 名を新たに専門医として認定した。

専門医更新者は 2023 年度最終 1,141 名、2024 年度更新者 1,718 名を認定した。指導医は 79 名を新たに認定し、暫定指導医として新たに 26 名、更新者として 484 名を認定した。

認定施設は、新たに認定施設 9 施設、関連施設 16 施設、特別連携施設 22 施設の新規認定を行い、また認定施設 164 施設、関連施設 137 施設、特別連携施設 117 施設の更新を承認した。

3. 定款第 4 条第 4 項の規定に基づいて市民公開講座を開催し、各都道府県責任者のもとにおいて肝がん撲滅運動を展開した。

(1) 一般市民の肝臓病に関する啓発のため、厚生労働省の後援を得て、肝臓週間（2023 年度は 7 月 24 日から 30 日）の最終日 7 月 30 日（日）に、以下の全国 5 ヶ所にて市民公開講座を開催し、現地・WEB 含めての参加があった。

- 関東地区 責任者 森本 直樹（自治医科大学 内科学講座消化器内科学部門）
ライトキューブ宇都宮 中ホール（8月14日までオンデマンド配信あり）
参加者 現地：55名・オンデマンド配信307回
- 中部地区 責任者 中川 勇人（三重大学大学院 消化器内科学）
三重大学医学部 臨床第2講義室（WEB同時配信）

- 参加者 現地：67名・WEB配信59回
- 関西地区 責任者 森口 理久（京都府立医科大学 消化器内科）
京都府立医科大学 附属図書館
参加者 78名
 - 中国地区 責任者 山崎 隆弘（山口大学大学院医学系研究科 臨床検査・腫瘍学講座）
ANAクラウンプラザホテル宇部（9月10日までオンデマンド配信あり）
参加者 42名
 - 九州地区 責任者 川口 巧（久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門）
筑水会館 イベントホール（8月21日までオンデマンド配信あり）
参加者 69名

(2) ウイルス肝炎研究財団主催の市民公開講座の開催地及び責任者を推薦した。

- 北海道地区 責任者 須田 剛生（北海道大学）

(3) 肝がん撲滅運動（1999年度から実施）

各都道府県50地区で市民公開講座や医療従事者向けの講演会等を開催した。

(4) 医学教育事業（2018年度から実施）

①肝炎医療コーディネーター研修会

医師以外の医療従事者を対象として 28 地区で研修会を開催し、肝炎医療コーディネーターの育成を行った。

②School of Hepatology

1) 2023年9月2日（土）～3日（日）

責任者：原田 憲一（金沢大学医薬保健研究域医学系人体病理）

テーマ：臨床医が知っておくべき肝臓の病理

場 所：金沢市文化ホール

形 態：現地開催

参加者：22名

2) 2023年10月8日（日）～9日（祝）

責任者：建石 良介（東京大学医学部附属病院）

テーマ：肝臓研究の進め方 ～立案から統計解析、論文作成まで～

場 所：サザンビーチホテル&リゾート沖縄

形 態：現地開催

参加者：24名

4. 会議の開催

定款及び定款施行細則等の規定に基づいて、理事会、定時総会（評議員会）を開催するとともに各種委員会を随時開催し、学会の運営等について審議した。

(1) 理事会

第1回定例理事会	2023年 6月14日（水）	奈良
第1回臨時理事会	2023年 5月22日（月）	持回審議
第2回臨時理事会	2023年 8月21日（月）	持回審議
第2回定例理事会	2023年11月 1日（水）	神戸
第3回臨時理事会	2024年 1月 9日（火）	持回審議
第3回定例理事会	2024年 3月15日（金）	東京

(2) 定時総会（評議員会） 2023年 6月15日（木） 奈良

(3) 各種委員会

・財務委員会	(第1回)	2023年 5月15日（月）	WEB開催
	(第2回)	2024年 2月19日（月）	WEB開催
・企画広報委員会	(第1回)	2023年 6月 2日（金）	持回審議
	(第2回)	2023年 8月 1日（火）	持回審議
	(第3回)	2023年 9月12日（火）	WEB開催
	(第4回)	2023年11月21日（火）	持回審議
	(第5回)	2024年 2月 7日（水）	持回審議
・評議員選出委員会	(第1回)	2023年 9月11日（月）	WEB開催
	(第2回)	2024年 2月29日（木）	WEB開催
・倫理委員会		2024年 2月28日（水）	持回審議
・学術集会審議委員会	(第1回)	2023年10月 4日（水）	WEB開催
	(第2回)	2024年 2月19日（月）	WEB開催
・学術集会審議・国際合同委員会		2023年10月 4日（水）	WEB開催
・国際委員会	(第1回)	2023年11月15日（水）	持回審議
	(第2回)	2023年12月16日（金）	持回審議
	(第3回)	2024年 1月11日（木）	持回審議
・演題選定委員会	第27回大会	2023年 6月 2日（金）	徳島、WEB
	(第1回)	2023年 7月12日（水）	WEB開催
	(第45回西部会)	2023年 8月18日（金）	京都
	(第60回総会)	2024年 2月 2日（金）	熊本
・欧文誌編集委員会	(第1回)	2023年 6月15日（木）	奈良
	欧文誌・和文誌編集合同会議	2023年 9月 7日（木）	東京、WEB
	欧文誌編集企画会議	2023年10月30日（月）	WEB開催
	(第2回)	2023年11月 3日（金）	神戸、WEB
・和文誌編集委員会	(第1回)	2023年 8月10日（木）	WEB開催
	(第2回)	2024年 1月25日（木）	東京、WEB

・研究助成委員会	(第1回)	2023年 9月 6日 (水)	WEB開催
	(第2回)	2023年10月31日 (火)	持回審議
	(第3回)	2024年 3月26日 (火)	WEB開催
・生涯教育委員会		2023年 8月 2日 (水)	WEB開催
・肝臓専門医制度審議会	(第1回)	2023年 4月27日 (水)	WEB開催
	(第2回)	2023年 6月 5日 (月)	持回審議
	(第3回)	2023年 6月30日 (金)	持回審議
	(第4回)	2024年 1月29日 (月)	WEB開催
	(第5回)	2024年 2月 9日 (金)	持回審議
肝臓内科領域専門医検討委員会		2023年10月23日 (月)	持回審議
・肝臓専門医試験委員会	(第1回)	2023年 8月30日 (水)	WEB開催
	(第2回)	2023年 9月27日 (水)	WEB開催
	(第3回)	2023年11月26日 (日)	東京
・市民公開講座企画検討委員会	(第1回)	2023年 8月 2日 (水)	WEB開催
	(第2回)	2023年12月15日 (金)	持回審議
・社会保険委員会	(第1回)	2023年 4月20日 (木)	持回審議
	(第2回)	2023年 6月12日 (月)	持回審議
	(第3回)	2023年 6月28日 (水)	持回審議
	(第4回)	2023年 8月10日 (木)	持回審議
	(第5回)	2024年 1月19日 (金)	持回審議
・肝移植委員会	(第1回)	2023年 6月28日 (水)	WEB開催
	(第2回)	2023年10月16日 (月)	WEB開催
・キャリア支援・ダイバーシティ推進委員会			
・東西合同ワーキンググループ会議	(第1回)	2023年 6月15日 (木)	奈良
	(第2回)	2023年11月 2日 (木)	神戸
・ガイドライン統括委員会		2024年 1月24日 (水)	WEB開催
・肝臓診療ガイドライン改訂委員会	(第1回)	2023年 6月15日 (木)	奈良
	(第2回)	2023年 8月24日 (木)	WEB開催
	(第3回)	2023年11月30日 (木)	WEB開催
	(第4回)	2024年 1月15日 (月)	WEB開催
	(第5回)	2024年 1月23日 (火)	WEB開催
	(第6回)	2024年 2月13日 (火)	WEB開催
	(第7回)	2024年 2月26日 (月)	WEB開催
	(第8回)	2024年 3月12日 (火)	WEB開催
(4) 支部会関係			
東部会世話人会		2023年11月 2日 (木)	神戸
東部会評議員会		2023年11月 2日 (木)	神戸
西部会世話人会		2023年12月 6日 (水)	京都
西部会評議員会		2023年12月 7日 (木)	京都

5. その他

(1) 他の学術団体との連携について

① 日本医学会

8月8日 日本医学会の次期評議員、連絡委員、用語委員、用語代委員の選任の依頼があり、臨時理事会にて推薦者を承認した。

1月15日 分科会用語委員会（WEB）が開催され、持田副理事長が出席した。

2月6日 第12回日本医学雑誌編集者会議総会に黒崎理事が出席した。

② 日本医学会連合

6月23日 定時社員総会（WEB）に竹井名誉会員が出席した。

7月13日 日本医学会連合TEAM事業 フレイル・ロコモ対策会議ご編集の書籍「フレイル・ロコモのグランドデザイン」の執筆者として寺井理事を推薦した。

8月12日 「厚生労働科研」門田班 臨床内科グループより、研究調査への継続依頼があり、企画広報委員会で審議し、参加することを承認した。

8月22日 日本医学会連合 TEAM事業日本肥満学会・日本肥満症治療学会合同企画シンポジウムの演者として徳重克年評議員を推薦した。

11月20日 臨時総会（WEB）が開催され、考藤常務理事が出席した。

12月15日 臨時総会・臨床内科部会が開催され、竹原理事長が議決権を行使した。

1月31日 2024年度TEAM事業への協力要請があり、協力者として徳重克年評議員を推薦した。

2月21日 臨時総会（WEB）が開催され、竹原理事長が出席した。

③ 内科系社会保険連合

6月30日 令和5年度第1回社員総会（WEB）に日浅理事が出席した。

④ 日本肥満学会

9月9日 肥満症診療ガイドライン2022に対するパブリックコメント募集の依頼があり、役員およびガイドライン統括委員へ依頼した。

⑤ 日本動脈硬化学会

9月15日 Joint Session の継続について、学術集会審議委員会にて審議し承認した。

⑥ 日本肥満症治療学会

4月27日 日本肥満症治療学会との合同シンポジウムの司会として寺井理事、演者として川口 巧評議員、角田 圭雄評議員を推薦した。合わせて同学会の「減量・代謝改善手術のための包括的な肥満症治療ガイドライン2024」の執筆者として川口 巧評議員を推薦した。

⑦ 日本アルコール・アディクション医学会

当学会と合同で運営している「アルコール依存症の診断と治療に関する e ラーニング研修」を配信し、両学会で2023年度は医師971名、メディカルスタッフ381名が受講した。（同 e ラーニング研修開始後累計 医師 3,138名、メディカルスタッフ 1,334名）

⑧ 日本医療安全調査機構

6月22日 令和5年度定時社員総会（WEB）が開催され、坂元亨宇理事が出席した。

2月 7日 令和 5年度第 2回臨時社員総会が開催され、坂元亨宇理事が議決権を行使した。

3月 14日 令和 5年度協力学会説明会（WEB）が開催され、坂元亨宇理事が出席した。

(2) 自治体・市民団体等の共催・後援について

① 2023年7月23日 第 11回 世界・日本肝炎デーフォーラムが開催され、持田副理事長が挨拶した。

② 2023年7月24日～7月30日 第 33回「肝臓週間」実施に伴う共催名義使用を承認した。

③ 2023年11月16日開催の令和 5年度北海道肝疾患医療従事者研修会（WEB開催）の後援名義使用を承認した。

事業報告の附属明細書

2023 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書について、事業報告の内容を補足する重要な事項はない。